

令和4年度

事業計画書

公益財団法人 掛川市文化財団

事業計画書

I 基本方針

- 1 文化芸術がもたらす有用性を踏まえ、創造性と感性豊かな文化芸術事業を展開し、持続可能な掛川市の文化芸術を推進します。
- 2 「掛川市文化振興計画」及び「目指す姿」に基づき、掛川市のさまざまな文化や文化活動をする人々の充実、進展に努めます。
- 3 多様な収益事業を展開し、経費削減にも努め、財団の基盤強化を図ります。

II 事業

財団の事業を「美術館事業」、「文化振興事業」、「財団収益事業」の3本柱とし、豊かな地域社会を市民とともに築いていく文化・芸術の専門機関として、責任ある事業を展開していきます。財団運営は、収益事業を向上させ、市の財源に頼ることなく自立した運営を目指し、市民の文化芸術振興の事業を推進していきます。

1 美術館事業

「二の丸美術館」は、細密工芸品を主とする木下コレクションと近代日本画を収集した鈴木コレクションや地域資源を活用した展覧会、著名作家の展覧会など8本の企画展を開催します。様々な作品に出会うことにより、感動に出会える場所として、また、心の豊かさ、心の潤いを求める場所としての二の丸美術館の事業を展開します。また、公立初の「ステンドグラス美術館」への誘客とステンドグラスの普及に努めます。さらに、掛川城周辺施設のみでなく、掛川市内の観光施設との連携により、感性と創造性を高める文化芸術の振興を図る拠点施設としての役割を果たしていきます。

区 分	目 的	内 容
ステンドグラス美術館 常設展	寄贈されたステンドグラスの魅力伝えるとともに鑑賞促進に努める。	・常設展 ・写真撮影可能とし、SNSでの拡散

<p>二の丸美術館展覧会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・美術館への寄贈品を主軸に掛川市歴史や掛川文化の原点に触れる企画展を実施する。 ・知名度の高い作家の展覧会を開催し市民に美術館鑑賞の満足度を向上させる。 ・市民芸術祭等市と協力して文化振興を図る。 ・小学校の教育指導要綱に基づいた展覧会を開催し、児童生徒の来場を促す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・二の丸美術館秘蔵のコレクション 現代着物と帯留物語 ・鈴木コレクション 美人画・花鳥画・風景画 ・特別展 掛川城・高天神城・横須賀城と歴代城主 ・特別展 生誕100周年山下清展 ・特別展 掛川の歴史と文化を後世に伝える 事任八幡宮と日坂宿 ・掛川市民アートフェスタ ・ちょっと昔の暮らしと道具展
<p>二の丸美術館講座</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・絵画のスキルを高め創造力、創作力の向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・写生大会 ・スケッチ画作品展
<p>展覧会関連講座</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・展覧会に関連する講師を招き美術品への関心を高めていただくとともに情報発信を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事任八幡宮と日坂宿
<p>ステンドグラス美術館講座等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本物の芸術作品に触れ、感性を育むため、市内の学校等と連携し鑑賞教育の手助けをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校美術主任者研修 ・先進美術館研修・活動講座 ・夏休み美術館鑑賞事業 ・リージョナルシアター
<p>ステンドグラス美術館コンサート等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ステンドグラスの魅力をさらに高めるため光や音楽との融合を図り、周知と誘客を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ナイトミュージアム ・イルミネーション ・ミュージアム mini コンサート
<p>ステンドグラス美術館体験講座</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・創造活動をとおしてステンドグラスの魅力や楽しさを体験していただく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ちよこつと体験講座

音楽、伝統芸能、演劇、市役所でのピアノミニコンサート、学校巡回音楽活動支援事業など子どもから幅広い市民を対象に鑑賞機会の提供をしていきます。

市民の文化活動の活性化のため、助成金の交付や公演実施へのアドバイスなどを行い、文化芸術を親しむ市民の育成と環境整備を進めます。

掛川の文化を担う人材や団体を育成し、文化芸術に対する市民の理解度を高め、市民が主体となって企画・運営を行う態勢を目指して取り組みます。

区 分	目 的	内 容
市民の文化活動支援と環境整備	<ul style="list-style-type: none"> 多様な人材や文化芸術団体、諸機関などと連携・協働し、文化芸術活動を支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域芸能育成事業 助成金（文化協会補助事業） 文化芸術公演等デジタル配信事業支援 サポートセンター運営 情報誌文楽里の発行
子供の文化体験活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> 未来を担う子どもたちの豊かな人間性と多様な個性を育むため、学校や家庭、地域において参加できる文化活動の機会を充実させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域芸術家団体による「音楽」活動等支援事業 地域芸術家団体による「生活文化」活動等支援事業 学芸員実習、職場体験
文化芸術活動への場、交流の場として鑑賞機会の充実	<ul style="list-style-type: none"> 市民がより身近な場所で、文化活動に参加し、鑑賞し、創造できるよう図る。 地域のきずなの維持と再生の場として市民が集い交流を深めることのできる「文化的コモンズ」を形成する。 	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度掛川市民芸術祭 お昼のミニピアノコンサート 落語 春風亭昇太他 伊藤京子追悼コンサート 創作舞台公演千代の願い、一豊の決意 アウトリーチコンサート かけがわ文化未来塾
文化振興による高い社会的効果の実現	<ul style="list-style-type: none"> 文化の創造性がもたらす効果を教育、福祉、まちづくり、観光、産業等の幅広い分野に波及させ、より質の高い社会への転換を促す。 	<ul style="list-style-type: none"> 掛川まるとくパスポートの発行 光のオブジェ展 誘客対策会議

言葉の重視	・言葉はコミュニケーションの手段と同時に、文化と深く結びついており、自分の意志や感性を明確に表現できるよう図る。	・文芸かけがわの発行 ・文学講座
文科系部活動地域展開推進事業の受託	・学校部活動の完全地域クラブ化に伴い、文科系部活動の事務局として担う。	・文科系地域クラブの事務局

3 財団収益事業

財団運営をより強固なものにするため、収益事業を向上させ財務基盤を強化していきます。

区 分	内 容
公債等による資産運用	基本財産（1億円）の公債等への投資による資産の確実かつ効果的な運用。
広告収入の獲得	財団情報誌「文樂里」、財団ホームページ、Web、SNS、コンサートチラシ、まるとくパスポート等への広告掲載を民間企業等から募集し、その広告収入。
補助金等の獲得と有効活用	補助金や協賛金等を積極的に申請獲得し、文化振興事業・美術館展覧会等事業費の一部に活用。 寄附金の募集
美術館グッズ	ねむの木グッズの販売や企画展のグッズ委託販売の拡販やオリジナルTシャツ、ポロシャツ等の販売。
美術館ロビーの活用	カフェ等積極的に活用。
デジタル有料コンテンツ	YouTubeの動画配信サービス、スーパーチャットを利用した課金システムの導入。
文化催事事業	落語や共催事業での入場料収入、グッズ等の販売による手数料収入。
イベントコーディネート収入	人材バンク「かけがわアーツ」の派遣事業やイベントコーディネートによる手数料収入。

